

ポーラ・オルビスホールディングス、「健康経営アライアンス」に参画 実践への取り組みとノウハウ共有で健康経営を推進

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス(本社:東京都中央区、社長:横手喜一)は、2023年6月30日に設立した健康経営®アライアンスに参画いたしましたのでお知らせします。

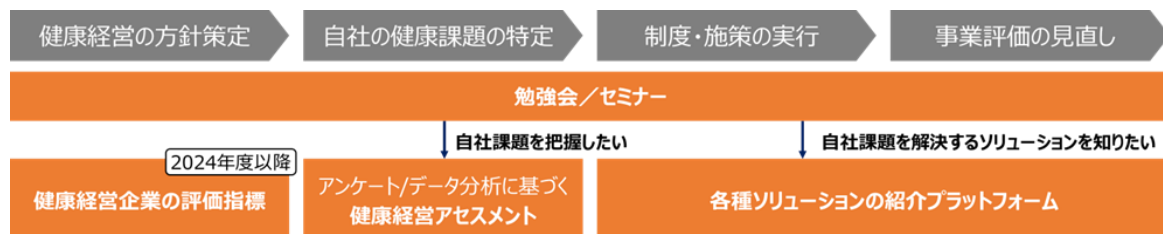
健康経営アライアンスは、「社員の健康をつうじた日本企業の活性化と健保の持続可能性の実現」というビジョンに共感する222の企業・団体(8月31日時点)が活動する組織です。企業と健保が連携したコラボヘルスの推進を通じて、データに基づいた課題特定と解決策の実行、各種施策の評価を行っていきます。また、データヘルス計画に基づくPDCAサイクルの着実な遂行を通じて、健康経営の型づくりとソリューションの共創、および産業界への実装を実現していきます。

当社は「ポーラ・オルビスグループ健康経営宣言」のもと、グループ理念で重要視している“多様な個性・感受性を育み発揮する”ためには従業員の健康が源泉であると認識し、グループ横断で健康経営に取り組んでいます。

健康経営アライアンスの活動を通じて、健保とのコラボヘルスの活性化、健康データの利活用等を進め、引き続きグループの持続的成長を支える基盤である健康経営活動に取り組んでまいります。

健康経営アライアンスの主な取り組み

- 健康経営の評価指標の設計
健康経営の取り組みと成果が適正に評価され、企業価値向上に資するKPIを設計します。
- データ分析に基づく健康経営アセスメントの作成
健診・レセプトデータの分析結果や従業員アンケート等の分析結果を活用し、健康課題の特定と可視化をする「健康経営アセスメント」の枠組みを検討中です。会員皆様の健保・労務担当者とのコラボヘルス促進の一助を目指します。
- 各種ソリューションの情報プラットフォームの構築
健康経営の成果創出に必要な各種ソリューションの情報を蓄積します。参画企業・団体のソリューション導入経験、効果検証結果をもとにデータベースを構築し、自社の課題に合ったソリューション選定の判断材料を共有します。1社では限定的なトライ&エラーを、多くの企業・団体による集合知で、解決策の実行に関するラーニングスピードを高めていきます。
- 勉強会/セミナーの開催
経営層、人事・健保実務担当者向けに、健康経営に関するリテラシー、スキルを高めるための勉強会、セミナーを開催します。
(テーマ例)
 - 人的資本経営における健康経営の取り組み
 - 健康経営におけるデータ活用
 - 健康経営を浸透する企業文化の醸成と従業員への働きかけ
 - 課題解決に向けた企業の実践事例



➤健康経営アライアンス Web サイト
<https://kenkokeiei-alliance.com/>

「健康経営®」は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。

【報道関係者の皆さまからのお問い合わせ先】(株)ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室
広報担当 Tel 03-3563-5540 / Mail webmaster@po-holdings.co.jp
※在宅勤務を推奨しておりますので、お電話がつかない場合はメールにてお問い合わせください。